

社会人講師によるキャリア教育授業報告 1 学年対象

令和5年2月1日(水)

昨年度に引き続き、インターンシップ代替授業として東京商工会議所ご協力のもと、社会人の方々にお越しいただき、「働くということ」とは何か、仕事とどう向き合われているかなどお話いただきました。

①講演「企業で働くということ」株式会社アンテンドウ 内田 純様

社会人に必要なことや豊かな人生を送るために今から実践できることについてお話いただきました。

<生徒の感想>

「自分の強みを知る」ということ、私はあまり客観的に自分を見ることが苦手なので自分の強みがあまりわかりません。これまではまだそのままでもいいと思っていましたが、内田様のお話を聞いて自分の強みを知りたいと思いました。

②職種別授業 5企業の講師の先生方による授業と生徒の感想



社会人に大切なホスピタリティの理解と実践

株式会社アンテンドウ 内田 純様

まずは基礎的な常識をきちんとし、自分のマインドを変えていかなければと思いました。これから大切にしていこうと思ったのは「目を見て明るく挨拶する」「時間を守り、大切にすること」「ポジティブ精神」を意識していくことです。これから辛いことがあると思いますが、それは全て成長への試練だと思ふことにしました。



仕事をするおもしろさって何だ!?

タウン誌「月刊Kacce」ができるまで

株式会社協同クリエイティブ 田中なおみ様 生田佳子様

小さいことからチャレンジして自分の好きなことを見つけ、苦手なことにも挑戦・努力し、お客さまを一番に考え、行動したり工夫したりして仕事をすると思いました。「ゼロから作成するのがおもしろい」と仰っていて私もゼロから作成出来たら楽しいし、達成感があると思ひ、興味を持ちました。社会に出たときに今日の経験を活かしたいと思いました。



社会はアップデートされている

NTT東日本 副支店長 稲田 健様

課題解決の方法を決めるということをグループワークで行って、意外と問題に対しての解決法が思い浮かばなくてマーケティングの大変さを知ることができ、面白く参加できました。



銀行の仕事について～今までと、これから

きらぼし銀行石神井支店 支店長 富田 浩司様

銀行は自分が思っているよりも利益を出すのが大変だし、新しいことを始めるのも大変そうだと思います。デジタルに移り変わっているからそれに対応しようとするのがすごいし、大切だと感じました。



介護業界で働くということ

大和ハウスライフサポート株式会社 もみの樹・練馬館長 増田 憲人様

入居者の方に寄り添って対応していて、入居者の方がやり残したことや諦めてしまったことを叶えさせてあげ、サポートするところまでしていることに驚きました。ただ生活するだけをサポートしてもらっただけでなく、楽しめるサポートをしてくれるところがとてもよく心に残りました。



それぞれの仕事に対する思いや情熱についてお話いただき、今後進路を考えるうえで貴重な経験となりました。ご協力いただいた企業の皆様、お忙しい中ありがとうございました。